

講師を務めた飯塚さん(右)のアドバイスを受ける参加者ら

箱根経験 飯塚さん指導

ぐんまマラソン 赤城で180日プロジェクト



てくる力を利用し、リラックスして走ることが大切」と強調。フォームを改善するための運動も指導し、「力を押すように骨盤を前に押し出す感じで」とアドバイスした。

ぐんまマラソン（11月3日、主会場・正田醤油スタジアム群馬）で初めてフルマラソン完走に挑戦する人たちを応援する「ぐんまマラソン180日プロジェクト」（同マラソン実行委員会主催）の第5回練習会が6日、前橋市の赤城大沼周回コースで開かれた。参加者23人は、高崎高出身で早大時代に箱根駅伝を走った飯塚淳司さん（34）＝中之条町＝の指導を受け、汗を流した。

飯塚さんは自身の経験を基に、「地面から跳ね返つ

参加者は飯塚さんの助言を意識しながら、1周5キロのコースをそれぞれペースで2～4周走った。山口明さん（55）＝前橋市＝は「景色が良く、アップダウンもあつて楽しいコースだつた。フルマラソンを完走できるように頑張りたい」と意気込んでいた。